

平成28年度に建設工事で発生した事件事例（建設機械による事故）

【事故概要】

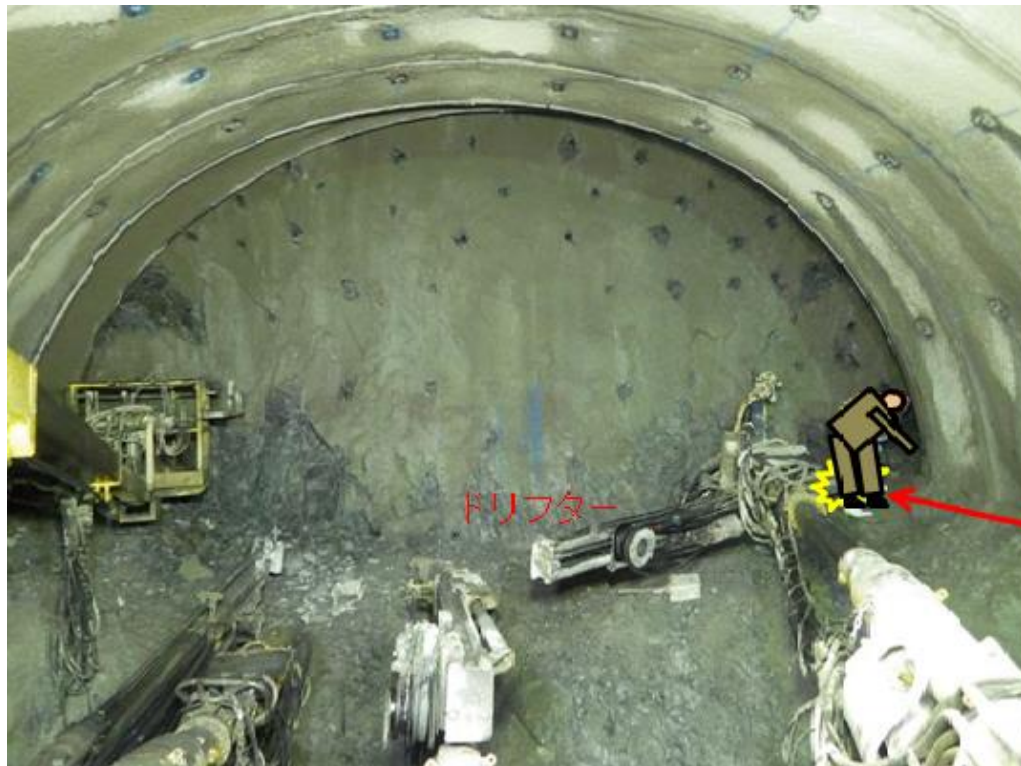
トンネル掘削工事において、火薬装薬のためドリルジャンボによる切羽の削孔作業中に、ドリフターのオペレータが、ドリルジャンボを降りて削孔周辺の石屑を取り除こうとしたところ、回転するドリフターのロッドにズボンが巻き込まれ負傷した。

【事故原因】本人の不注意

- ・エンジンを停止しないで、操作席を離れた
- ・回転中のロッドに近づいた

【改善対策】

- ・作業手順の再確認と安全教育の徹底



回転するロッドに
ズボン接触

分類:トンネル、掘削

被害状況:右下腿打撲